

会議速報

開催概要

- 名称：平成29年度 第1回新潟市食の安全意見交換会
- 日時：平成29年10月20日（金）午前10時から午前11時30分
- 場所：新潟市保健所 講堂（新潟市総合保健医療センター2階）
- 出席委員
浦上委員，乙川委員，加藤委員，鯨岡委員，島津委員，瀬下委員，高橋委員，立山委員，浜田委員
- 市役所関係課(出席者名)
消費生活センター（小柳所長），健康増進課（笹谷主査），食肉衛生検査所（登坂主幹），水産林務課（内山主査），中央卸売市場（佐藤係長），食育花育センター（遠山主査），保健給食課（源川係長）
- 事務局
長井保健衛生部長
食の安全推進課（羽賀課長，石井課長補佐，廣川係長，飛田係長，齊藤係長，福島主査，齋藤主査，平山技師）
- 傍聴者 3名
- 報道関係者 0名

会議内容

（1）平成28年度食品衛生監視指導結果について（報告）[資料1](#)，[資料1-1](#)，[資料1-2](#)

平成28年度食品衛生監視指導結果について（報告）の説明を食の安全推進課から行いました。

< 主な意見・質問 >

- 輸入食品のサンプリング方法，検査項目は。厚労省の命令検査以外の項目をやっているのか。
- アレルギー検査の検査方法は，簡易キットを用いたものか。
- 保健所による収去検査等で，そうざい・弁当で要注意が多い。要注意とはどのような内容なのか，どのような注意なのか。

（2）食の安全基本方針に基づく平成28年度事業報告及び平成29年度事業計画 [資料2](#)

食の安全基本方針に基づく平成28年度の実施結果，及び平成29年度の事業計画について，主に平成28年度第2回の食の安全意見交換会で報告した内容からの変更等について，食の安全推進課から説明しました。

< 主な意見・質問 >

- HACCPの導入支援について，平成29年度の10月現在での相談件数は？その後のサポートとは具体的にどのようなことをしているのか。
- 平成29年度に飲食店2軒へサポートとあるが，平成30年度にはどれくらい増やせる見込みか。

- HACCP については、理論と現場の差が大きい。保健所の職員には、どんどん現場に出向いてもらって、現在でどのように指導したらいいのかのノウハウを培ってほしい。
- 食品表示のうち加工食品の原料原産地表示のルールが変わって、紛らわしいと言われているが、何が紛らわしいと言われているのか。
- 毎年ノロウイルスセミナーとして、ノロウイルスの啓蒙を行っているようだが、啓蒙だけではなく、具体的な指導にまで踏み込むようなことはしているのか。平成30年度の活動計画や方針等はあるか。

(3) 食の安全基本方針の成果指標の見直しについて 資料3・資料4

食の安全基本方針の成果指標を見直し、修正した内容について、食の安全推進課から説明しました。

< 主な意見・質問 >

- 成果指標のアンケートは、どのような方を対象にしていて、どのような方法で行っているのか。

(4) HACCP 普及推進に関する施策等について 資料5

HACCP 導入に向けた事業の平成28年度の実績、及び平成29年度の進捗状況について、食の安全推進課から説明を行いました。

< 主な意見・質問 >

- 今後、HACCP 義務化になるということは、HACCP をやらないと営業許可は下りないということになるのか。
- コンサルタント事業者と保健所職員が HACCP を指導していくということになると思うが、どう連携しているのか。保健所職員も人数が限られているので、コンサルタント事業者と協力してほしい。
- 保健所の役目としては、HACCP の導入を踏まえた一般衛生管理をメリハリをつけた指導をしっかりとしていくことではないか。
- HACCP に関する講習会の内容、時間、費用は。講師は誰がやるのか。
- 様々ある認証にはマーク（シール）があるが、HACCP 導入にはそのようなマークはないのか。

(5) その他 第3次新潟市食育推進計画について（概要版）

平成29年度から平成33年度までの新潟市食育推進計画が策定されたことについて、食育・花育センターから情報提供がありました。

議事の詳細については、後日あらためて掲載いたします。